

## NEWS RELEASE

2024年12月2日  
公益財団法人新聞通信調査会

**報道写真展・定点観測者としての通信社  
「戦争と平和—80年の記憶—」  
開催のお知らせ**

**期間：2025年1月11日（土）～1月27日（月）**

**場所：東京国際フォーラム ロビーギャラリー**

公益財団法人新聞通信調査会（理事長：西沢豊）は、2025年1月11日（土）から27日（月）まで、東京国際フォーラム ロビーギャラリーで、報道写真展・定点観測者としての通信社「戦争と平和—80年の記憶—」を開催します。

1945年8月15日の終戦から、間もなく80年を迎えます。あれからの長い期間、日本は直接の戦禍を被ることはありませんでしたが、世界に目を転じると、この間も戦争や武力紛争は絶え間なく続きました。国内でも安全保障や近隣国の戦争をめぐる大きな議論が、しばしば巻き起こりました。

今回の報道写真展シリーズ「定点観測者としての通信社」は、107枚の写真で日本の歩んだ「戦争と平和」を振り返り、遠ざかる戦争の記憶とともに、過去からつながる「今」を見つめます。

## 報道写真展の概要

### <報道写真展の概要>

- 【名称】報道写真展・定点観測者としての通信社「戦争と平和—80年の記憶—」
- 【テーマ】日本の終戦から80年を振り返り、「戦争と平和」を考える。
- 【会期】2025年1月11日（土）～1月27日（月） 会期中無休
- 【時間】午前9時から午後9時まで（初日は午前10時から、最終日は午後6時まで）
- 【会場】東京国際フォーラム ロビーギャラリー（東京都千代田区丸の内3-5-1）
- 【主催】公益財団法人新聞通信調査会
- 【協力】共同通信社
- 【入場料】無料

### <公益財団法人新聞通信調査会とは>

メディアの発展に寄与することを目的にジャーナリズムやマスコミュニケーションの調査・研究をしている公益法人です。報道写真展を毎年開催しているのに加え、世論調査の実施、シンポジウムや講演会の開催、月刊誌『メディア展望』の発行、国際報道部門で優れた業績を残した記者に「ポーン・上田記念国際記者賞」を授与する表彰事業、出版補助事業などさまざまな公益事業を展開しています。

### <お問い合わせ>

(株)共同通信社内 報道写真展「戦争と平和—80年の記憶—」事務局

担当：井上、福田、内山

TEL: 03-6252-6044

Mail : photoex@kyodonews.jp

< 展示写真抜粋 >



1. 広島原爆から1年 = 1946年8月5日



2. 倒壊した浦上天主堂跡で祈り  
= 1946年8月



3. 法廷の東条元首相 = 1947年12月29日



4. 傷痕軍人が募金を呼びかけ = 1953年12月27日



5. 復興支援で陸自部隊がイラク入り = 2004年2月  
8日



6. 国会議事堂正門前で安保関連法に抗議 = 2015年8月30日



7. 広島で被爆者抱き締めるオバマ米大統領 = 2016年5月27日